

# ハンドボール

NO.4

Japan  
Handball  
Association



社会人  
学生  
高専  
高体連  
中体連  
小学生  
○少年男子

○全国大会  
ブロック大会  
都道府県大会

男子  
女子

試合番号  
B-16

年月日	2023年10月11日(水)
大会名	特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま固体 ハンドボール競技

## 公式記録用紙

A	山梨県					岡山県					B						
市町村		会場								回数							
鹿児島県		霧島市			霧島市溝辺体育館					準決勝							
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B						
	13	19		30	34					7mスロー-コート							
7m得点/総数	A	チームタイムアウト			チームタイムアウト			B									
	2/3	1 2837	2 1327	3 2542				1 2921	2 0844	3 1/2	7m得点/総数						
No.	山梨県		G	W	2'	2'	D	DR	No.	岡山県		G	W	2'	2'	D	DR
1	佐藤 権斗								1	柴田 慶佑							
2	兩宮 弘典								2	永田 恵一郎		1					
3	清水 大地								3	佐野 賴希		5					
4	古澤 宙大		2						4	赤堀 星斗		6	1	1			
5	清水 翼悟		6						5	古林 陽向							
6	松本 博也		3						6	菱川 健太							
7	青砥 直輝		11						7	加治屋 宇菜							
8	内田 遼		3						8	西村 柚希		4					
9	玉川 翔琉								9	永野 源		13					
10	尾石 洋太郎		1						10	佐野 敦哉		3					
11	小路 凱太		4	1					11	一井 将司		2	1				
12	堀川 陸								12	赤木 遼央							
監督A	八田 政史								監督A	所 努							
役員B	八田 政久								役員B	青江 活茂							
役員C	高橋 麗悟								役員C	大西 重徳							
A	八田 政史				チーム役員A署名				B	所 努							
特記事項																	

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	小田 健介	鈴木 孝明
TD	東 雄作	小田 大貴	東 雄作	小田 大貴
MO	松尾 俊彦		松尾 俊彦	

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

No.6

# ハンドボール

《資料4 戦評用紙》

## 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(水)	試合番号	B-16	回戦	準決勝
種別	少年男子	会場		霧島市 溝辺 体育館	

Aチーム名			Bチーム名		
山梨県			岡山県		
得点合計	小計		小計		得点合計
30	13	前半	19		34
	17	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	
かごしま国体男子準決勝第1試合。共に国体初優勝を狙う山梨県と岡山県の激突となった。山梨県は、2回戦で地元鹿児島県、準々決勝では岩手県を10点差近く離し、順調に勝ち上がる。岡山県は、準々決勝で『九州王者』長崎県を接戦の末破り、勢いに乗る。対照的な勝ち上がりをみせる2チームの対戦カードになった。	
前半1分、岡山県⑨永野が先制の口火を切ると、その後、山梨県のオフェンスミスもあり、前半7分までに岡山県が6連続得点を記録し、0対6まで山梨県を突き放す。山梨県も④古澤の7mT成功でチーム初得点を記録し、徐々に落ち着きを取り戻す。前半13分、岡山県GK①柴田の好セーブから、速攻が生まれ、PV⑪一井がシュートを決め、4対1となりリードが7点差となる。山梨県も⑦青砥⑤清水らの得点で追いすがるも、序盤の失点を埋めるまでの起爆剤とまでにはならず、前半を13対19、岡山県のリードで折り返す。	
後半立ち上がり、前半から好セーブをみせる岡山県①柴田のセーブから③佐野が速攻を決め、リードを8点に広げる。しかし、早く追いつきたい山梨県もGK⑫堀川がファインセーブをみせる。そこから⑧内田⑤清水⑦青砥の連続得点が生まれ、後半7分には18対22の4点差に詰め寄る。たまらず、岡山県がタイムアウトを申請する。しかし、山梨県の勢いは止まらず、後半10分には20対22の2点差となる。岡山県も③佐野らの速攻で4点差まで離し、簡単には試合の主導権を渡さない。後半20分、山梨④古澤が7mT、⑪尾石の速攻が決まり、再び2点差に追いつく。ここで追いつきたいところだったが、逆に岡山県⑨永野④赤堀が3連続得点を決め、後半24分で27対32となりリードを5点に広げる。終盤、山梨県⑤清水の速攻で追いかけるも、ここでタイムアップ。粘る山梨県を岡山県が30対34で逃げ切り、勝利した。	
記載者氏名	大西 史朗
送信日時	10月11日(水) 11:25